



Dribbling Challenge for The India Kids

インド2,000kmドリブルチャレンジプロジェクト概要資料

自分がもし この環境に生まれていたら

私は幼稚園から大学を卒業するまでの19年間サッカーを続けてきました。

恵まれた環境の中で日々大好きなサッカーの練習に励み、家族に支えられ、サッカーを通じて多くの友人や恩師と出会い、自身の成長や夢、目標を追い求め、進学先や就職先を選択する事が出来ました。

「努力は報われる」その価値観を実現する事の出来る環境・社会で育った私が今、インドの最貧州でその「当たり前」を、外的要因によって実現する事の出来ない子ども達を目の当たりにしています。

偶然その環境に生まれた。その身分に生まれた。その性別に生まれた。その体に生まれた。といった事を理由に、周囲の人々や社会から疎外され、自分の日常と将来に自由な選択肢を持つ事が出来ない子ども達を目の前にし、その子達の権利と健全な成長を少しでもサポートしたいと思いながら活動を行っています。

萩原 望

NOZOMU HAGIHARA



大学まで19年間サッカーをしており、国際NGOの駐在員の傍ら、現地で子供たちに教える活動を始めたことがきっかけで、FC Nonoがスタート。現在は会計監査法人コンサル会社に勤務（インド在住）

2009- 大分トリニータU-18
2012- 立命館大学 産業社会学部
2016- トヨタ自動車株式会社
2019- World Relief Seattle (米 国際NGO インターン)
2020- 公益社団法人 日本国際民間協力会 (国際NGO)
2022- Ernst & Young LLP India
2024- フォースバレーコンシェルジュ

FC Nono 紹介



社名 | 一般社団法人 F C N o n o
創業者 | 萩原 望
所在地 | 京都府京都市西京区御陵大枝山町 3 丁目 1 6 - 7
設立 | 2 0 2 2 年 1 2 月 7 日
実施概要 | (1)コミュニティ型のサッカーチームの運営
(2)スポーツ選手、著名人及び企業の社会貢献活動
(3)教育・芸術活動事業
(4)栄養指導・補助に関する業務
(5)その他当法人の目的を達成するために必要な活動

FOOTBALL / Life Skill Session



Education



Nutrition Health



 Nozomu Foundation

Company | Nozomu Foundation
Director | Nozomu Hagihara / Piyush Jain
Date | 2024.04
Regist. | Section 8 Company
Location | 【DELHI】 1101, Tower-G, Bestech, parkview, Ananda, Sec-81,
Narsinghpur, Narsinghpur, Gurgaon- 122004, Haryana

ドリブルチャレンジ概要

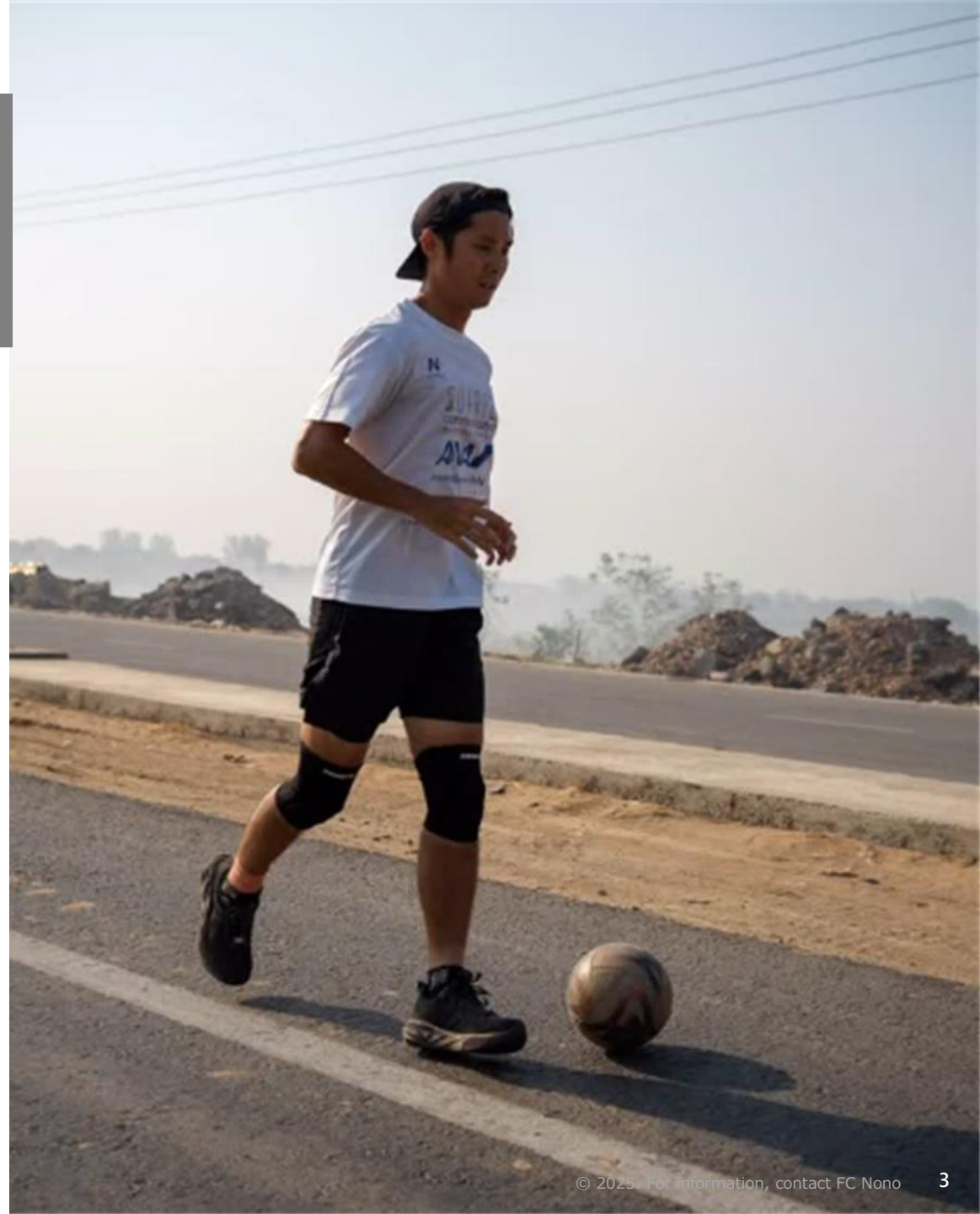
FC Nono代表萩原が、
コルカタからニューデリーまでの2,000kmを、
74日間にわたって、ドリブルで横断。
ドリブル世界最長距離のギネス新記録達成も目指す。

挑 戦 者 | FC Nono創設者／代表 萩原望
伴 走 撮 影 者 | インド側広報チーム4名
出 発 日 | 2025年3月3日（月）
出 発 場 所 | The LaLit Great Eastern Kolkata
（コルカタ）

経 由 地 | ジャールカンド州、ビハール州、ハリヤナ州
ウッタル・プラデーシュ州

到 着 日 | 2025年5月15日（木）
到 着 場 所 | 在インド日本国大使館
（ニューデリー）

挑 戦 期 間 | 74日間
走 行 距 離 | 約2,000km（平均：40～45km／日）



目的

ギネス記録に挑戦することで、
インドの子ども達に
挑戦する勇気と自らの可能性を信じる力を伝える

- ・子どもたちのチャレンジを推進すべく、身近な大人である自分が体を張る姿を見せる
- ・スポーツを通じた日本とインドとの友好関係構築も目指す
- ・2025年後半に予定の、インド・ビハール州の子ども達20～30人を日本に招き、スポーツ交流プログラムを実施するためのチャリティー・キャンペーンとしても実施

実施内容

道中にある貧しい農村地域で、スポーツを通じた子どもたち
(特に女子児童たち)のライフスキル向上を目的に、
男女平等・衛生・栄養に焦点を当てたサッカーのワークショップを開催

- ・ビハールの子どもたちは女子もサッカーをしているということを、他の僻地の子どもたちにも伝える
- ・ビハール州の2つの村だけでなく、インド全体へインドに根付くジェンダーの課題について発信する機会とする

インド・コルカタ～ニューデリー間

2,000km



日本で例えると
知床～種子島の
直線距離とほぼ同じ



今までの
世界最長記録337km
(オーストラリア人)



実施期間中の様子



FCNonoの活動拠点であるビハール州のブダガヤに到着し、FCNonoの児童より祝福を受けました



デリーで勤務する日本人の友人たちが遥々ビハール州に来てくれ、一緒に伴走してくれました。



ジャールカンド州にて、既存のギネス世界最長記録337キロを更新し、地元の方々に祝福を受けました。



ビハール州の州都パटनाにて、国連UNICEFを訪問し、教育とスポーツと開発について意見交換



ビハール州を通過する道中で食中毒に見舞われ、腹痛と嘔吐を伴いながらもドリブルを進めました。

実施期間中の様子



Raja Balwant Singh Collegeへの訪問



SSパブリックスクールの学生むけに講演



Nippon India Mutual Fund と子ども達向けのワークショップ開催



ウッタル・プラデーシュ州警察長官賞を受賞



ウッタル・プラデーシュ州では
1日で100kmをドリブル



パナソニックインド本社でのスポーツと開発、ドリブルチャレンジでの学びなどを
現地社員の皆様むけに登壇



実施期間中の様子



大使館でのゴールセレモニー



カルテットコミュニケーションズ堤様も
ゴール地点に駆けつけて頂きました



インド工科大学IITデリー校にて講演を実施



2,000kmを同行した伴走チームと



ニューデリーの在インド日本大使館に到着

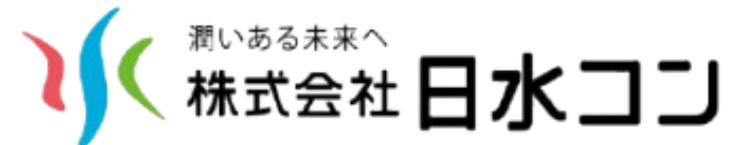
インド日本双方向でメディアに広く取り上げて頂きました



多くの皆様よりサポート頂き、チャンレンジを達成出来ました



TAKESHI SEO



スポンサー

「インドを2000kmドリブルするという前代未聞のチャレンジが、
インドの子供達への勇気になり、
日本とインドの架け橋になることを信じています。」

株式会社カルテットコミュニケーションズ
代表取締役 堤 大輔様



「萩原さんの、社会課題解決への熱意、
子供達に勇気と夢を与える取り組みに敬意を表します。」

全日本空輸株式会社
前 インド総代表兼デリー支店長 片桐 常弥様



スポンサー様以外でも、多くの企業・
団体・個人の皆様よりサポートを頂き
ました。

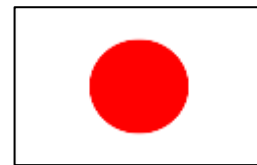
期間中に一緒に走って頂いた皆様や、
ASICS様、Kering様からはシャツやサ
ングラスのサポートを頂きました。



2025年、インド農村地域の少年少女30名向けに日本遠征を実施予定！！

インドの未来をつくる子ども達に新たな世界を！

Go to JAPAN
Program ✈️



サッカーを通じて国際的な交流を深め、子どもたちに多様な学びの機会を提供したいと考えています。そこで、インドの貧困農村地域から10歳から15歳の児童・生徒30名を日本へ招待します。このツアーでは、サッカー交流だけでなく、日本の地元教育機関・高齢者施設・リサイクルセンター、歴史的な場所を訪問し、多角的な学びを促進するプログラムを実施します。異文化交流を通じて、参加者の自立を促し、考える力や学ぶ意欲を育むことを目指します。



萩原 望

NOZOMU HAGIHARA



india_nono

投稿268件

フォロワー6663人

フォロー中11人

Nozomu Hagihara (Nono)萩原望

健康・美容

A DRIBBLE MAN® Guinness WR attempting

Dribbling Across 2,000 km in India INSports x Gender

インド2000キロをドリブル 挑戦中 結果を待つ



ドリブル中の様子も公開！

FC Nono 
Football for Social Inclusion



HOME ABOUT US DRIBBLE MAN ARTICLE CONTACT

